



◇家庭教育支援者 ステップアップ研修会・企画力向上セミナー◇

支援の第一歩はコミュニケーションから

今年度は家庭教育支援者の研修会を、基礎編と応用編に分け、二回開催しました。

また、企画力向上セミナーも実施し、講座終了後、受講者同士の交流の輪が広がっています。

家庭教育支援者ステップアップ研修会Ⅰ

— 基礎編 はじめの一歩 —

- 乳幼児期の発達課題と親子関係
- 児童期・思春期の発達課題と親子関係
(6/23 県立大 石本勝見様)
- 子どもの心に寄り添う会話の心得
- 傾聴ってなあに？聞き方上手のコツ
(6/30 三条東高 渡辺 進様)
- 発達障がいの理解と支援とは
- 家庭教育支援、こんなことしています
(7/12 新潟大 長澤正樹様 他2名)

多数の応募者の中から、抽選で44名の方に受講していただきました。講義の他にグループ演習を多数取り入れ、受講者同士の横のつながりを重視しました。

- ①支援者としてのコミュニケーション力の強化
- ②お節介せず、傾聴する姿勢
- ③家族でも地域でも、まず関係作りから

など、支援者として相手との関係を築く心得とスキルを学びました。

家庭教育支援者ステップアップ研修会Ⅱ

- 最新の子育て支援を考える
- 表情を読もう、伝えかたを考えよう
(9/6 長野県短大 金山美和子様)
- 相手の力を引き出すコーチング
(9/27.28 MAX ZENpc 丸山結香様)
- 家庭教育支援と地域の役割
- 私の目指す家庭教育支援
(10/28 胎内築地小 宮本 均様)



家庭教育支援者ステップアップ研修会Ⅱ

受講者が現在行っている家庭教育支援活動を紹介し、交流を深めたあと、「支援活動」と「支援チーム運営」の強化に活かせるPull型アプローチコーチングについて学びました。最新の家庭教育支援事情や法令を理解し、活動の際の課題をグループ討議するなど、中身の濃い研修会でした。支援者と支援の必要な方との関係作りが重要であることがわかりました。

家庭教育支援者の企画力向上セミナー 「楽しいワークショップ」

- ワークショップと家庭教育支援の意義
 - 保護者の学びを高める色々な手法
(ワールドカフェ・アイスブレイク・ランキング・ラベルワーク)
 - 保護者会・家庭教育学級・公民館で使えるアクティビティの数々
(9/13.14 香川大 清國 祐二様)
- 講師の軽快な講義と演習の充実した二日間でした。初対面でも和やかに自分の思いを話せる「ワークショップ」という手法を、保護者の学習や公民館等の講座で広めていきたいものです。

◇ファシリテーターの能力を身につける◇

コーディネーター養成研修会開催

ファシリテーターはワークショップなどの参加型学習をスムーズに進め、参加者同士のコミュニケーションを図りながら活動を実践していくために重要な役割を果たします。

9月7・8日に行われたコーディネーター養成研修会は、講師に宇都宮大学生涯学習教育研究センター 准教授 佐々木英和様を迎えて「ファシリテーターの能力を身につける」をテーマに実施しました。

研修では、対話トレーニングなど多くのミニワークショップを実際に体験し、さらにグループでの講座企画を行い、最終的にミニ講座を実施することでファシリテーションに挑戦しました。アイスブレイクを入れるなど、アイデア満載の発表が次々となされ、大いに盛り上がりました。

講師から「ファシリテーターは時間設計・空間設計・関係設計が大事であり、理想のファシリテーターとは、人々にその存在を気付かれない者である。グループを率いて、何かの課題や仕事を終えた時に、グループが『自分たちの力で

やったんだ』と思えるようなリーダーシップをとってほしい。」とお話がありました。

ファシリテーターとして活動していく上で、今後さまざまな場面で応用できる豊富な内容を学ぶことができた2日間でした。



◇TwitterやFacebookをコミュニティづくりに役立てる◇

メディア研修特別講演会のお知らせ

「SNSを活用したコミュニティづくり」

— その可能性と課題 —

日時:11月25日(金)13:30~16:30

会場:新潟県立生涯学習推進センター

2階大研修室

講師:坂井 知志 様
(常磐大学コミュニティ
振興学部教授)

情報化時代における地域のコミュニティづくり、社会教育施設の役割、ICTを活用した生涯学習事業の事例など、動画や資料をまじえた分かりやすい講演に定評がある。

インターネットやスマートフォンが普及したことにより、個人でも簡単に様々な情報を公開・発信することができる時代になりました。

最近急速に利用者を伸ばしてきた、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)もその手段のひとつです。

この講演会では、TwitterやFacebookに代表されるSNSを活用して、個人の情報発信にとどまらず、地域のコミュニティづくり・研修会のコミュニティづくりに役立てるにはどうすればよいかを考えていきます。

TwitterやFacebookをすでに使っている方にも、これからSNSを始めようと考えている方にもよく分かる講演会です。

多くの方の御参加をお待ちしています。

<担当・問い合わせ先> 学習情報課 早川敬一

◇団体・サークルのPRに 講座・イベント情報の入手に◇

新ラ・ラ・ネットを御活用ください

10月にリニューアルした「ラ・ラ・ネット」。
今回はトップページの新機能について御紹介
します。

【つながる】

登録している団体が「マイページ」を更新すると、「活動日記」に表題が表示されます。
また、登録している団体の概要が「グループ・団体」にランダムに表示されます。
団体やサークルのPRに役立ちます。

【まなぶ】

新しく登録された学習情報は「新着情報」に、近々開催されるイベントや講座情報は「イベントカレンダー」に表示されます。検索しなくても、簡単に学習機会の一覧を見ることができます。

◇御応募をお待ちしています◇ 自作映像教材コンクール

自作映像教材コンクールの作品募集が始まりました。審査は2月に行います。お手持ちの教材を、この機会に是非御出品ください。

【募集部門】

○児童生徒部門

教師指導のもと児童生徒により学習の中で制作された映像作品。

○教材部門

学校教育や社会教育において、学習・講座等で活用する映像教材。

○地域映像部門

新潟県内の自然、風土、歴史、文化財、祭り、産業等を題材にした地域に関する映像。

【募集期間】

平成23年11月1日(火)～平成24年1月31日(火)

【注意事項】

- ・応募は、児童生徒、学校教職員、指導主事、社会教育主事、公民館主事、視聴覚センターライブラリー等の職員、映像ボランティア等非営利団体に限らせていただきます。
- ・ビデオ映像、スライドの他、パソコン上のプレゼンテーションソフトで提示する作品も可能です。
- ・出品に関しては、Blue-ray、DVD、DVテープ、CD(PCデータの入った)などのデジタルメディアだけでなく、VHSや8ミリテープなどのアナログメディアでの出品も可能です。
- ・過去に他のコンクール等に出品し受賞した作品は出品できません。
- ・制作年度は問いません。
- ・児童生徒部門の作品は、指導者がとりまとめ指導者名で応募してください。応募にあたっては所属長の了解を得てください。

◇生涯学習相談コーナーから◇

最近人気の講座の秘密とは？

当センター1階の生涯学習相談コーナーには、社会教育関係機関の方から一般の方まで、毎日多くの御相談が寄せられます。電話やメールでの御相談も受け付けていますが、直接来館してくださる方のほとんどが、個人で学習の機会を探していらっしゃる方です。

そうした方に最近好評なのが、高齢者の方を対象にした、年間をとおして実施している総合的な講座です。特定の分野に限らず、多くの種類の講座を、毎月2～3回のペースで開催しているものです。いろいろな学習を継続してできることも、

もちろん人気の一因なのですが、受講者の方にお聞きすると、本当の魅力は講座に通うことで作られる人とのつながりらしいのです。

長い期間、席を並べて学び合うことで連帯感が生まれ、講座が終わっても引き続き同窓会のように集まり、自主的に学習を進める仲間ができることが人気の原因らしいのです。

今回は高齢者向けの講座の事例を紹介しましたが、年代を問わず、生涯学習について考えるときの大きなヒントになりそうなお話だと思いました。

さわやかメール

最近の当センターでの人気講座は、ファッションやコーチングの手法を用いたコミュニケーションの活性化を目指すものが多い。どちらも、相手の意見や思いをうまく引き出し、その意見や思いを活動の実践レベルに高めていくことによって、みんなで力を合わせて活動できる状況

をつくり出すことを大切にしている。

一人一人の価値観が尊重され、多様な価値観が存在する中で、ひとつの事業が展開される現代である。目標を共有し、一人一人が目標に向かって力を注いでいくことが望まれる。お互いを認め、尊重する良好な人間関係を構築する中で、一人一人のパワーを最大限に生かす方法が模索されていることの現れであろうと感じている。



新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

<http://www.lalanet.gr.jp/m> (携帯版)

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供

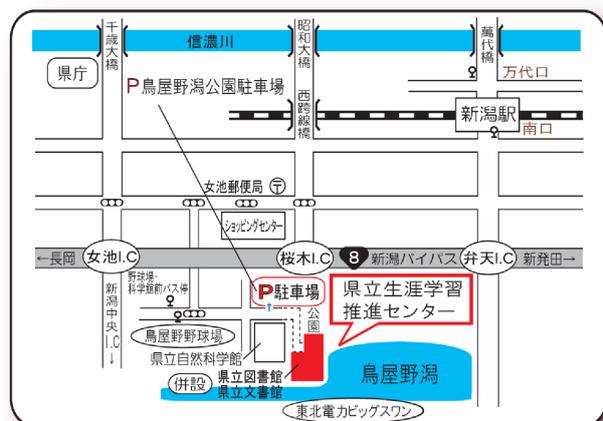
TEL:025-284-6119

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/